



「健康と福祉の研究会」第13回大会に参加しました

標記研究会が、令和5年9月17日（日曜日）にハイフレックス形式（会場およびオンラインの併用）にて開催されました。

当日は、一般演題のほか、3MT（スチューデントセッション）として県外の大学（東海大学、大阪体育大学、日本社会事業大学、他）の学部生や院生の発表もありました。

本校からも理学療法士科3年生が現地参加して、卒業研究中間発表会の位置づけでプレゼンテーションを行いました。

実際に卒論を執筆している同年代の学生発表を聴くことができたことは、本校学生にとっても動機づけを高める大変良い機会となったようです。

また、本校からエントリーした以下に示す演題が最優秀演題に選ばれました。10月7日の卒業研究発表会まであと少しです。より良い発表会となるよう引き続き準備を進めていきたいと思えます。

<最優秀賞>

「片手扇風機による運動後の呼吸困難改善の有用性」

大分リハビリテーション専門学校 理学療法士科3年 田中 雄大・早澤 聖名・清松 優輝

<敢闘賞>

「中国都市部における高齢者の主観的健康感とソーシャル・キャピタルの関連について」

東海大学 体育学部 生涯スポーツ学科研究生 蔡 璐云

<奨励賞>

「スポーツオノマトペが高齢者の握力に及ぼす影響」

東海大学 体育学部 生涯スポーツ学科4年 金刺 歩夢



第13回 健康と福祉の研究会

テーマ：健康増進・医療・福祉分野の発展に向けて

大会長：大野智之(大分リハビリテーション専門学校)

日時：2023年9月17日(日) 13:00(開演)～14:30

会場：J:COM ホルトホール大分 408会議室
ハイフレックス階層(会場およびオンライン配信)

参加費：一般：1,000円 研究会会員：3,000円

講演・講師

『難がい者スポーツへの取り組み ～就労支援から難がい者スポーツまで～』
講師：池田 純政 先生(社会福祉法人 大鷲の家)

『働くを支える 産業保健領域における理学療法の取り組み報告
～一部事業所へのかかわりを通して～』
講師：清藤 憲紀 先生(大分リハビリテーション病院)

『大分県の通いの場の現状と理学療法士の取り組みについて』
講師：岸手 幸樹 先生(大分中村病院)

各大学協賛ポイント 登録・認定理学療法士取得および更新ポイント
区分：13(152) 健康維持・健康増進における理学療法 1.5ポイント

お申込み
お問い合わせ

第13回 健康と福祉の研究会 事務局
大分リハビリテーション専門学校 理学療法士科
Tel: 0975-23-1152 0975-23-1153
〒870-8501 大分県大分市大分1-1-1